

2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月14日

上場会社名 株式会社栄電子 上場取引所 東  
 コード番号 7567 URL <http://www.sakae-denshi.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津田 百子  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 大久保 雅文 (TEL) 03-6385-7240  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	7,330	14.0	139	119.7	154	82.8	113	205.5
2025年3月期	6,428	△23.2	63	△80.1	84	△75.3	37	△83.8
(注) 包括利益	2026年3月期		394百万円(-%)		2025年3月期		△36百万円(-%)	

  

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	22.42	-	2.45	2.2	1.9
2025年3月期	7.34	-	0.82	1.2	1.0

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	7,360	4,818	65.5	948.67
2025年3月期	6,692	4,473	66.9	880.92
(参考) 自己資本	2026年3月期	4,818百万円	2025年3月期	4,473百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	25	△32	△50	1,090
2025年3月期	△325	△67	△50	1,156

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	-	0.00	-	10.00	10.00	50	136.3	1.1
2026年3月期	-	0.00	-	11.00	11.00	55	49.1	1.2
2027年3月期(予想)	-	0.00	-	13.00	13.00		50.7	

配当の状況に関する注記: 2027年3月期の期末配当予想には、創立60周年記念配当2円が含まれております。

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,500	33.6	71	118.9	85	85.8	55	31.8	10.94
通期	9,000	22.8	176	26.9	196	27.3	130	14.3	25.62

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有  
新規 1社(社名)台榮電子股分有限公司、除外 -社(社名)

(注) 台榮電子股分有限公司の社名は中国語繁体字を含んでいるため、日本語常用漢字で代用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

2026年3月期	5,090,000株	2025年3月期	5,090,000株
2026年3月期	11,264株	2025年3月期	11,264株
2026年3月期	5,078,736株	2025年3月期	5,078,736株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ目の「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(連結の範囲の変更に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、原材料価格の高止まりや各国の通商政策、中東情勢等の地政学リスクの影響が懸念され、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社の主力市場である半導体製造装置関連市場におきましては、AIやデータ活用の進展を背景に中長期的な需要拡大が見込まれる一方、当連結会計年度におきましては主要顧客における生産部材の在庫調整の長期化等により、期前半を中心に慎重な受注環境が継続いたしました。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、高付加価値商材の提案強化および営業活動の高度化に取り組んでまいりました。加えて、期後半にかけて主要顧客における在庫調整に進展がみられ、第4四半期を中心に受注回復傾向が強まり、売上高・利益ともに前連結会計年度を上回る結果となりました。

当社グループといたしましては、引き続き中期経営計画の基本方針である「資本コストや株価を意識した経営により企業価値を高める」ことを軸に、収益構造の安定性向上および資本効率の改善に努めてまいります。

具体的には、グローバル事業体制強化に向けて設立を決定した台湾現地法人を、アジアにおける成長戦略推進のための最重要拠点と位置づけ、現地の有力パートナーとの関係深化を通じて新たなビジネス機会の創出を図るとともに、アジア圏における販売・調達の双方をカバーするネットワーク拠点の構築を進めてまいります。これら海外事業体制の強化を通じて、栄電子グループ全体の事業成長を加速させ、さらなる企業価値の向上に取り組んでまいります。

また、優秀な人材の確保および定着を目的として、従業員向けインセンティブ施策の検討・導入を進めるなど、経営層のコミットメント強化と全社員のエンゲージメント向上を両立させることで、持続的な成長および企業価値の向上に取り組んでまいります。

当連結会計年度における当社グループの業績は、売上高7,330百万円（前年同期比14.0%増）、営業利益139百万円（前年同期比119.7%増）、経常利益154百万円（前年同期比82.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益113百万円（前年同期比205.5%増）となりました。

なお、当社グループは単一セグメントのため、セグメント別の記載を行っておりません。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は7,360百万円で、前連結会計年度末より668百万円増加いたしました。

流動資産は4,378百万円で、前連結会計年度末に比べ252百万円増加いたしました。主な要因は、売掛金の増加232百万円等によるものです。

固定資産は2,982百万円で、前連結会計年度末に比べ415百万円増加いたしました。主な要因は、投資有価証券の増加411百万円等によるものです。

流動負債は2,189百万円で、前連結会計年度末に比べ214百万円増加いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加192百万円等によるものです。

固定負債は353百万円で、前連結会計年度末に比べ109百万円増加いたしました。主な要因は、繰延税金負債の増加121百万円等によるものです。

純資産は4,818百万円で、前連結会計年度末に比べ344百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金の増加63百万円、その他有価証券評価差額金の増加281百万円であります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、前連結会計年度末に比べ65百万円減少し、1,090百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、25百万円の収入（前連結会計年度は325百万円の支出）となりました。主な要因は、税金等調整前当期純利益154百万円、仕入債務の増加134百万円、棚卸資産の増加230百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、32百万円の支出（前連結会計年度は67百万円の支出）となりました。主な要因は、無形固定資産の取得による支出34百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、50百万円の支出（前連結会計年度は50百万円の支出）となりました。主な要因は、配当金の支払額50百万円であります。

#### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、当社主力市場である半導体製造装置関連分野におきまして、生産部材の在庫調整進展に伴う需要回復に加え、生成A I 関連を中心とした半導体需要拡大を背景に、受注環境は回復基調で推移するものと見込んでおります。

一方で、米国の通商政策による為替変動、物価高の継続、中東情勢等を背景としたエネルギー価格の変動など、依然として先行き不透明な状況が続いております。また、半導体製造装置関連市場におきましては、顧客における在庫水準や生産計画の変動により、当社受注動向にも影響を及ぼす可能性があります。

このような環境のもと、当社グループは、新規商材及び高付加価値商材の拡販、収益源の多様化、人的資本投資による価値創造力の向上、情報発信の強化等を推進し、持続的な成長と企業価値向上に努めてまいります。

当社グループの2027年3月期の業績は、売上高9,000百万円、営業利益176百万円、経常利益196百万円、親会社株主に帰属する当期純利益130百万円を見込んでおります。

利益配分につきましては、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つと認識し、持続的な成長に向けた投資及び財務基盤の健全性とのバランスを考慮しながら、安定的かつ継続的な配当を基本方針としております。

また、配当水準につきましては、連結配当性向に加え、中長期的なDOE（連結株主資本配当率）目標も考慮しながら、株主還元の充実に努めております。

2026年3月期の期末配当金につきましては、当期業績、財務状況及び足元の受注環境等を総合的に勘案し、中長期的なDOE目標も踏まえ、前回予想の1株当たり10円から1円増配し、11円とする予定であります。

また、2027年3月期の配当予想につきましては、普通配当11円に加え、創立60周年記念配当2円を実施し、1株当たり13円を予定しております。

当社といたしましては、今後も事業環境や業績動向を踏まえつつ、中長期的な企業価値向上及び株主還元の充実に努めてまいります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用については、国内外の諸事情を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,156,490	1,090,792
受取手形	75,730	20,655
売掛金	1,037,199	1,270,116
電子記録債権	579,032	542,372
商品	1,204,276	1,435,061
その他	73,407	20,005
貸倒引当金	△616	△850
流動資産合計	4,125,519	4,378,152
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,222,514	1,213,019
減価償却累計額	△823,908	△837,291
建物及び構築物(純額)	398,605	375,728
工具、器具及び備品	128,157	127,328
減価償却累計額	△109,940	△112,497
工具、器具及び備品(純額)	18,216	14,831
土地	1,140,833	1,139,771
有形固定資産合計	1,557,655	1,530,331
無形固定資産		
借地権	28,203	28,203
ソフトウェア	9,823	7,034
その他	176,582	209,810
無形固定資産合計	214,609	245,048
投資その他の資産		
投資有価証券	785,651	1,196,953
その他	44,331	42,898
貸倒引当金	△35,344	△32,728
投資その他の資産合計	794,639	1,207,124
固定資産合計	2,566,904	2,982,504
資産合計	6,692,424	7,360,657
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	616,461	808,646
電子記録債務	721,382	663,847
短期借入金	500,000	500,000
未払法人税等	1,915	50,001
賞与引当金	33,991	38,620
その他	100,983	127,988
流動負債合計	1,974,734	2,189,103

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>固定負債</b>		
長期未払金	7,992	7,992
繰延税金負債	194,336	315,436
退職給付に係る負債	30,392	29,890
資産除去債務	10,817	-
長期預り保証金	170	170
<b>固定負債合計</b>	<b>243,709</b>	<b>353,490</b>
負債合計	2,218,443	2,542,593
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	372,500	372,500
利益剰余金	3,202,240	3,265,298
自己株式	△4,912	△4,912
<b>株主資本合計</b>	<b>4,069,827</b>	<b>4,132,886</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>	<b>404,152</b>	<b>685,177</b>
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>404,152</b>	<b>685,177</b>
<b>純資産合計</b>	<b>4,473,980</b>	<b>4,818,063</b>
負債純資産合計	6,692,424	7,360,657

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	6,428,380	7,330,361
売上原価	5,372,845	6,144,042
売上総利益	1,055,535	1,186,319
販売費及び一般管理費	992,094	1,046,960
営業利益	63,441	139,359
営業外収益		
受取利息	4	12
受取配当金	23,018	26,926
為替差益	1,366	-
その他	2,120	2,876
営業外収益合計	26,510	29,815
営業外費用		
支払利息	5,493	7,199
為替差損	-	7,618
その他	2	-
営業外費用合計	5,496	14,817
経常利益	84,455	154,357
特別利益		
投資有価証券売却益	-	2,602
特別利益合計	-	2,602
特別損失		
固定資産除却損	0	215
減損損失	17,042	2,035
損失補填金	20,909	-
特別損失合計	37,951	2,250
税金等調整前当期純利益	46,503	154,708
法人税、住民税及び事業税	9,009	50,806
法人税等調整額	228	△9,943
法人税等合計	9,238	40,863
当期純利益	37,265	113,845
親会社株主に帰属する当期純利益	37,265	113,845

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	37,265	113,845
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△74,257	281,024
その他の包括利益合計	△74,257	281,024
包括利益	△36,992	394,870
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△36,992	394,870

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	500,000	372,500	3,215,762	△4,912	4,083,349
当期変動額					
剰余金の配当			△50,787		△50,787
親会社株主に帰属する当期純利益			37,265		37,265
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	-	△13,522	-	△13,522
当期末残高	500,000	372,500	3,202,240	△4,912	4,069,827

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	478,410	478,410	4,561,760
当期変動額			
剰余金の配当			△50,787
親会社株主に帰属する当期純利益			37,265
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△74,257	△74,257	△74,257
当期変動額合計	△74,257	△74,257	△87,779
当期末残高	404,152	404,152	4,473,980

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	500,000	372,500	3,202,240	△4,912	4,069,827
当期変動額					
剰余金の配当			△50,787		△50,787
親会社株主に帰属する当期純利益			113,845		113,845
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	-	63,058	-	63,058
当期末残高	500,000	372,500	3,265,298	△4,912	4,132,886

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	404,152	404,152	4,473,980
当期変動額			
剰余金の配当			△50,787
親会社株主に帰属する当期純利益			113,845
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	281,024	281,024	281,024
当期変動額合計	281,024	281,024	344,082
当期末残高	685,177	685,177	4,818,063

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	46,503	154,708
減価償却費	28,229	19,541
減損損失	17,042	2,035
損失補填金	20,909	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,927	△2,381
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3,145	△501
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△2,602
固定資産除却損益 (△は益)	0	215
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△367	4,629
受取利息及び受取配当金	△23,023	△26,939
支払利息	5,493	7,199
為替差損益 (△は益)	706	7,699
売上債権の増減額 (△は増加)	415,475	△138,565
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△42,763	△230,785
仕入債務の増減額 (△は減少)	△714,523	134,649
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△11,160	4,733
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	29,272	△7,380
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△38,583	37,736
その他	863	50
小計	△258,850	△35,955
利息及び配当金の受取額	23,023	26,939
利息の支払額	△5,655	△7,394
損失補填金の支払額	△20,909	-
法人税等の支払額	△63,568	△9,059
法人税等の還付額	-	50,527
営業活動によるキャッシュ・フロー	△325,961	25,057
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,645	-
有形固定資産の売却による収入	1,000	-
無形固定資産の取得による支出	△67,317	△34,402
投資有価証券の売却による収入	-	2,653
投資有価証券の取得による支出	△1,108	△1,200
その他	1,950	681
投資活動によるキャッシュ・フロー	△67,120	△32,267

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	-
配当金の支払額	△50,787	△50,787
財務活動によるキャッシュ・フロー	△50,787	△50,787
現金及び現金同等物に係る換算差額	△706	△7,699
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△444,576	△65,697
現金及び現金同等物の期首残高	1,601,067	1,156,490
現金及び現金同等物の期末残高	1,156,490	1,090,792

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲の変更に関する注記)

当連結会計年度において台榮電子股分有限公司を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(注) 台榮電子股分有限公司の社名は中国語繁体字を含んでいるため、日本語常用漢字で代用しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)及び当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

当社グループの事業は、産業用一般電子部品、電子機器の販売を行っており、事業区分としては、単一のセグメントであり、開示対象となるセグメントはありませんので記載を省略しております。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	880円92銭	948円67銭
1株当たり当期純利益金額	7円34銭	22円42銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	37,265	113,845
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(千円)	37,265	113,845
普通株式の期中平均株式数(株)	5,078,736	5,078,736

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2025年3月31日)	当連結会計年度末 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	4,473,980	4,818,063
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	4,473,980	4,818,063
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(株)	5,078,736	5,078,736

(重要な後発事象)

該当事項はありません。